

事務事業名		住宅耐震化促進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	都市計画課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	建築住宅係
	施策	04	良好な住環境の整備	内線電話	273,358
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	未計上	
	項	4項	都市計画費	実施期間	
	目	5目	建築景観費	平成18年度 ~	

目指す姿	対象（誰のために）	市内の住宅等所有者	意図（どのような状態にしたいのか）	地震に対する建築物の安全性の向上を図る。
現状・課題	耐震診断業務の委託及び、耐震改修工事に対する補助金の交付を毎年度継続的に行っている。			
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市耐震診断事業実施要綱 中野市耐震改修事業補助金交付要綱		
事務事業概要	耐震診断業務の委託及び耐震改修事業の補助金を交付する。			
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容			活動量
	住宅の耐震診断申請手続及び耐震診断委託			20件
	耐震改修事業に対する補助金交付			6件

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	5,268,000	4,268,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	5,268,000	4,268,000	7,966,000	
決算（見込）額 A			円	2,576,000	2,840,000	—
財源内訳	国庫支出金		円	1,110,000	1,420,000	3,889,000
	県支出金		円	733,000	710,000	2,019,000
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	733,000	710,000	2,058,000
正規職員数			人	0.52	0.52	0.52
人件費 B			円	3,345,680	3,349,840	3,349,840
総事業費 A+B			円	5,921,680	6,189,840	11,315,840
市民1人当たりコスト			円	138	145	267

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
建築物の安全性の向上		増加	目標	3	件	3	件	6	件
			成果	2	件	1	件	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	建築物の構造体に係る耐震性能向上を図ることで、安全性が向上し、市民が安心して暮らせる住環境が整備できるため。								

令和2年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	地震災害から市民の生命と財産を守るため、昨年度拡充した補助制度の周知を行い、補助事業実施件数の増加を目指す。						

